

発表要旨の見本

花粉はどうして同種の花の柱頭でしか発芽しないのか

愛知県立尾張三河高等学校 生物部
織田春男・豊臣夏子・徳川秀秋

目的：多くの植物ではハチなどの放花昆虫によって花粉が運ばれる。ハチは一つの種類の花だけに集まるわけではないから、体にたくさんの種類の花粉をつけている。したがって、ハチが触れた雌しべには、たくさんの種類の花粉が付着するはずである。しかし、植物は決して雑種の種子を作ることにはない。これはどうしてだろうか。これまでの研究から、花粉は異種の花の柱頭ではほとんど発芽できないことがわかっている。そこで、発芽できる花粉と発芽できない花粉は何が違うのか、それを明らかにすることを目的として研究を行った。

実験方法：ナタネ、ブロッコリー、ナズナの花から花粉を集め、・・・

結果：

考察：

【作成上の注意】

※この書式を参考にして下さい。「目的」「実験方法」などの見出しはこの通りでなくても結構です。

※上下左右に 25 mm ずつ余白を取って下さい。

※タイトル、所属、氏名はセンタリングして下さい。本文も含め、文字の大きさはこの例と同程度にして下さい。

※本文中に白黒・カラーの図や表を挿入しても構いません。

※要旨集はカラー印刷して年会参加者に配布するほか、pdf ファイルとして日本植物生理学会のホームページに掲載します。

※要旨の内容は、2006 年（つくば）、2007 年（松山）の要旨集を参考にして下さい。過去の発表会の要旨集はホームページ (<http://www.jspp.org/nagoya/>) からダウンロードすることができます。

【提出方法】

Microsoft Word のファイルとして作成し、電子メールの添付書類として下記メールアドレスにお送り下さい。

guronyan@agr.nagoya-u.ac.jp（石黒）

提出期限：2009 年 2 月 23 日